

須賀川に清流を取り戻す市民の会



平成27年度 水環境保全活動助成事業活動記録

回数	活動日	活動の内容	参加人員	備考・使用(購入)物品等
第1回	4月4日	河川の清掃・草刈り、ごみ拾い、フナの放流 (須賀川青年会議所と合同)	16人	
第2回	5月7日	須賀川三小児童への河川水環境の講座(現地)	6人	胴長4本
第3回	5月17日	河川の清掃・草刈り、ごみ拾い	15人	
第4回	6月7日	木炭の入替え・石組堰の補修・かご設置	20人	木炭(8袋)、石材(6m ³)、ステンス木炭入れかご(4個)
第5回	6月21日	河川の清掃・草刈り、ごみ拾い	12人	
第6回	7月5日	木炭の入替え・石組堰の補修	15人	
第7回	7月26日	河川の清掃・草刈り、ごみ拾い	10人	
	8月3日	国土交通省「水資源功績者」表彰式出席 太田大臣より表彰状授与	2人	
	8月6日	上記受賞記念として「全日本中学生水の作文福島県コンクール表彰式」にて活動発表	2人	
第8回	8月29日	木炭の入替え・石組堰の補修	22人	木炭(4袋)、石材(6m ³)、ステンス木炭入れかご(2個)
第9回	9月5日	河川の清掃・草刈り、ごみ拾い	17人	
第10回	9月26日	石組堰の補修	12人	
第11回	10月17日	石組堰の補修、木炭入れ替え	18人	木炭(4袋)
第12回	11月7日	河川の枯草刈り、石組堰の補修	11人	
第13回	11月21日	河川の清掃・草刈り、ごみ拾い	14人	
第14回	12月6日	地域の児童(育成会)への環境講座	10人	

資材合計

石材(12m³)、ステンス木炭入れかご(6個)、木炭(16袋)、胴長(4本)

* 購入物品は河川水質浄化の資材として河川に設置。

「須賀川に清流を取り戻す市民の会」が 水資源功績者として国土交通大臣より表彰されました

水資源功績者とは、水資源行政の推進に関し、特に顕著な功績のあった個人及び団体を、国土交通大臣が表彰するものです。

平成27年度は「須賀川に清流をとり戻す市民の会」が水資源功績者として表彰されました。

須賀川に清流を取り戻す市民の会 活動内容

地域

市民の会が活動している「下の川」は、「須賀川」が正式な名称であり、須賀川市の名前の由来の一つと云われている川です。

「須賀川」の周辺地域は、上流部には田園地帯、中流から下流にかけては、市街化区域となり、兩岸には住宅地が広がっております。また日本都市公園100選に選定されている「翠ヶ丘公園」を貫流し、川沿いは桜の名所ともなっており、市民の散策路や憩いの場となっている他、市の観光名所の一つともなっています。

経緯

都市化の進展や生活の多様化により、生活排水等による水質汚濁が進行し、水質が悪化してしまった「下の川」の環境を改善しようと、川沿いの町内会・地域住民が立ち上がり「須賀川に清流を取り戻す市民の会」が平成8年3月に結成されました。試行錯誤を繰り返しながら、水質浄化や環境美化活動が始まり、広く市民の方々の共感を得、また各種団体からも賛同を得て連携しながら活動を行って参りました。

また、平成12年度からは環境学習を積極的に行っている須賀川市立第三小学校とも協働しながら活動を展開しております（環境学習支援、3回/年）。

功績内容

浄化活動の取組み

- 堰設置による浄化：高低差による水流で、水中に酸素を取り込み水を活性化
- 木炭設置による浄化：木炭をかごに詰めて沈め汚濁の吸着
- 水草植栽による汚濁物質の吸収浄化 ・ 錦鯉稚魚の放流、河川脇の飾花等の景観整備



石堰づくり



木炭設置



水草の基盤材（ヤマト）設置



ゴミ拾い、草刈



須賀川三小児童との生き物調査



須賀川三小児童と石堰づくり